



<経営理念>

- 一、缶パーツとその関連技術を通じて、缶の社会貢献を全面的に支援しよう
- 一、一人一人の持つすべての能力を、共にベストの形で花開かせよう
- 一、現場で現物を見て現実を把握し、原理原則にのっとって対処しよう
- 一、お客様と我々自身に還元するために、一切のムリ・ムダ・ムラを無くして最大の利益を追求しよう
- 一、国内外を問わず、自らの可能性を追求し、仕事を通じて社会に貢献しよう

10月迄業績	計画	実績	差異	%	昨年比	%	12月迄成り行き	昨年度実績
売上	366,893	358,499	-8,394	97.7%	34,371	110.6%	432,634 万円	403,780 万円
営業利益	14,969	17,828	2,859	119.1	6,556	158.2	19,809(4.58%)	15,463(3.83%)

<10月は売上健闘/営業利益は年間計画にほぼ到達・更なる高みへ>

まずはじめにホームページ新旧切り替え作業の為、11月分社内報のお届けが遅くなり、すみませんでした。お詫びいたします。

11月に入りようやく冬らしい日も多くなってきました。インフルエンザに罹患する方も散見されており、早めの集団接種をしておいて良かったと思いつつも、罹患された方が軽度で済むよう祈っております。

遅ればせながら10月度の業績をお知らせします。売上はコロナ明けの人流回復効果を感じられ、今年苦戦を強いられていたEOEも出荷増となったことで計対比98.5%と健闘しました。営業利益は黒字を確保したものの単月計画には未達でした。それでも積み上げた営業利益は1億7,829万円となり年間目標にほぼ到達。2億円という更なる高みへ皆さんとたどり着き、この一年を締めくくりたいと思います。

【全社品質目標の達成状況】

安全第一 労災事故0件：10月度ゼロ件。累計1件。

10月末時点で千葉82日、大阪は265日間無事故無災害継続中。
品質クレーム：10月度 千葉2件(社外2件)

ー 累計14件(社内0件、社外14件)
大阪0件

ー 累計4件(社内1件、社外3件)

全社年間目標21件以内に対し18件。千葉2件のうち1件は製品ケースにウエス混入という勿体ない内容でした。千葉社内ゼロ行進は年初から続いています。

納期遅れ：なし

コストダウン：10月度 計画440 ⇒ 実績630(143%)

累計5,657(128%) ※万円

新規品売上:10月度東営 計画797⇒実績526(65% - 累計82%)

大営 計画163⇒実績87(53% - 累計70%)

※万円

稼働率:10月度 千工 目標81% ⇒ 実績82.6%(通年82.3%)

大工 目標79% ⇒ 実績80.7%(通年81.5%)

10月単月	売上		営業利益		営業利益累計	
	計画	実績	計画	実績	計画	実績
東 営	25,017	23,838	930	999	9,802	12,326
千 工	22,382	21,857	796	300	3,889	1,781
大 営	13,212	13,838	132	421	2,745	5,467
大 工	10,948	10,060	-42	-760	-1,466	-1,745
全 社	38,229	37,676	1,816	961	14,970	17,829

<ヒロハマの人事理念について>

プロ野球選手の楽天安楽投手がパワハラ疑惑で連日報道されています。一連の流れを見ながら、これを企業に置き換えたとき「このような事実について会社がいかに早く把握し、対処することができるか」が重要であると感じます。ヒロハマでは定期的にハラスメント予防のアナウンスを実施していますが、それで十分とは言えません。対象となる事例に対しては、迅速な対処及び詳細把握に努めていきます。ハラスメント予防にあたっては、ヒロハマの人事理念に立ち返ることが良いと感じています。経営理念とは別に作られており、普段目にしない方もいらっしゃると思いますので、今回記載します。

【ヒロハマ人事理念】

一、社会人としては、常識や高い倫理観を持ち、周りの方々に絶えず感謝の気持ちを持ちつつ、職場の仲間や家庭・家族を大切に、よき働きかけをしていきます。

一、企業人としては、勉学に励み、公正・透明で良識ある行動を自ら率先して行い、会社を通じて社会に貢献します。

以上の内容をあらためて皆さんと共有、各自が実践することでハラスメント予防に繋がればと思います。

11/30 廣濱 庄一郎

<人を生かす経営>(16)

【2】相互尊重(9)

(5)素晴らしさの発見(2)

素晴らしさの発見

とはいっても、「与える愛」を具体的にはどのように実践すればいいのか、これは結構難しいですね。何をしたらいいかわからない。そんな時は、相手の素晴らしさを発見する努力をしてみるといい。と言われています。「素晴らしさの発見」は、「与える愛」と同じだということです。確かに、誰もが自分の良さを認めてほしいと思っているわけですから、それはそうだな、と思います。

部下・上司の素晴らしさは？

自分の良さ、素晴らしさを一番分かっている人がそばにいてくれたら、こんなに嬉しいことはない。誰でもそう思います。

想像してみてください。自分の上司が、自分の素晴らしさを一番理解してくれていたら…。あるいは、自分の部下が、自分の良さを最高に

理解してくれていたとしたら…。どちらの立場からでも、こんなに望ましいことはないはずです。

ところが、上司や部下、同僚の素晴らしさを発見するために、具体的な努力をしていますか？その素晴らしさを書き出したことがありますか？と問われると、多くの場合は自信をもって「ハイ！」とは言えないのではないのでしょうか。是非一度、取り組んでみましょう。

妻の素晴らしさの羅列

これって、家庭のなかでも、職場以上に大切かもしれませんね。自分の良さ、素晴らしさを一番理解してくれている人が、いつもそばにいる。こんな幸せなことはありません。

そんな思いもあり、ある時「妻の素晴らしさ」を書き出したことがあります。十何項目か出てきました。本人には見せてはみませんが、「妻の素晴らしさを一番理解しているのは自分」という確信は得られました。それは妻にとって最高の幸せのはず。勝手に思っているだけですが、それもまた、大きな喜びです。11/30 廣濱 泰久